

子どもの未来を応援する首長連合（子どもの貧困対策連合） 今後の活動方針

平成29年11月15日

1. 方向性

子どもの未来を応援する首長連合（子どもの貧困対策連合）は、子どもたちが自らの可能性を信じて前向きに挑戦し、未来を切り拓いていける社会を作るため、地域が、広域的な連携を図り、その特色を活かした取組を推進することにより、地域の活性化を図りつつ、貧困の連鎖を断ち切り、子どもたちの明るい未来の実現を図ることを目的とする。

この目的を達成するために、以下の活動を行う。

- (1) 子どもの未来を応援するための総合的な企画に関すること
- (2) 子どもに寄り添う支援に向けた情報交換に関すること
- (3) その他目的を達成するために必要な活動

2. 活動内容（主に平成29・30年度）

- (1) 子どもの貧困対策のための財源確保、制度改革等に係る国への要請

○子どもの未来を応援する制度の充実に関する決議を行う。

○平成30年度以降の子どもの未来を応援する制度の充実に向けた政策提言を討議し、関係省庁等へ要請する。

- (2) 産業界・大学・NPO等と協力体制の構築

○産業界・大学・NPO等との協力を得て、シンポジウムを開催し、子どもの貧困に対して「学校教育」「福祉」「行政」「医療・保険」など複数の視点で現状を見つめ、その上で包括的にどのような支援が必要かを考える機会を提供する。

・シンポジウムの開催

- (3) 市区町村相互の情報交換・実践交流を推進

○参加の市区町村の連絡先とそれぞれの取組・課題を共有する。

○地域に応じた貧困対策実施ノウハウの共有を行う仕組みの構築を図る。

・地域ワークショップの開催